

漁海況 情報

令和5年(2023年)7月7日 第8号(通巻751号)

山口県水産研究センター 外海研究部

〒759-4106 山口県長門市仙崎2861-3

TEL 0837-26-0711 FAX 0837-26-1042

E-mail a16402@pref.yamaguchi.lg.jp



海鳴りネットワークURL <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

2023年度 第2回 日本海海況予報

◆本予報は、6月26日～7月3日に開催されたメール会議において、水産関係機関が検討した結果を 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所 新潟庁舎 がとりまとめたものです。(以下、山口県関係の箇所を一部抜粋して記載)

◆2023年7～9月を想定した海況予報

◇対馬暖流域の表面水温は「やや高め」で経過する。

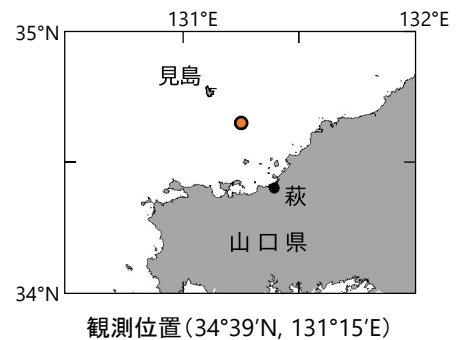
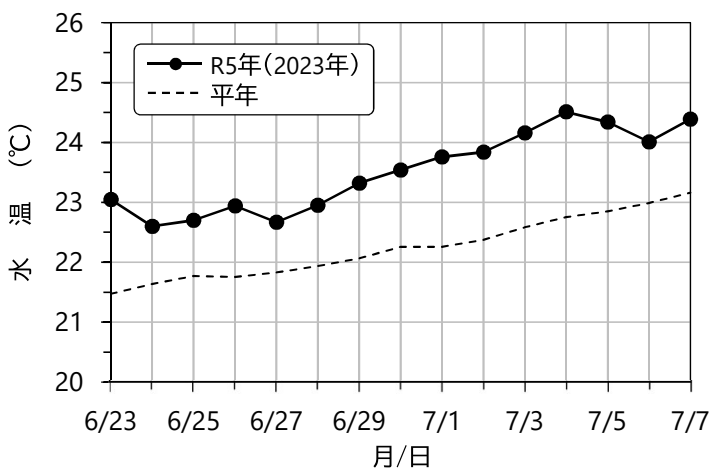
現況での表面水温が平年並み傾向であり、かつ50m深水温も「やや高め」と予測されているため、対馬暖流域の表面水温は「やや高め」で経過すると考えられる。

◇対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部・北部ともに「やや高め」で経過する。

50m深水温偏差は、2023年3月から6月にかけて、日本海西部・北部ともに「やや高め」から「かなり高め」で推移した。

6月は、上流域の東シナ海の水温が「やや高め」傾向であり、50m深水温変動の長期傾向が高水温化に転じたように見受けられるが、表面水温が「平年並み」海域が多みられるため、今後、対馬暖流域50m深水温は、日本海西部・北部ともに「やや高め」で経過すると考えられる。

萩-見島フェリー「ゆりや」による表層水温観測(6月23日～7月7日)



○表層水温は、平年より0.8°C高め～1.8°C高めで推移し、7月7日の水温は24.4°Cで、平年より1.2°C高めでした。